

麦類技術情報 No. 1

平成30年9月12日

麦栽培者 各位

J A 大潟村営農支援課
大潟村麦類生産班

麦類の播種は適期に（9月23日前後を目安に）！

水稻の刈取作業の準備等、何かとお忙しいことと存じます。

銀河のちからは、耐雪性や成熟日数を考慮すると早めの播種が望ましいですが、極端な早播きは越冬率の低下や根雪前に幼穂を形成してしまう恐れがありますので、9月中の適期播種に努めてください。

1. 種子消毒について

小麦の紅色雪腐病に対する種子消毒については、つぎの方法で種子消毒の徹底をお願いします。今年の種子は発芽にばらつきがみられますので、下記の薬剤使用をお願いいたします。

ペンレートT水和剤20を種子重量の0.5%粉衣する。

※種子20kgに対し、1袋（100g）。

※紅色雪腐病の防除は、赤カビ病の予防にもつながります。

なお、種子粉衣用に、J A 営農支援課販売倉庫にコンクリートミキサーを準備いたしますので、ご活用ください。

2. 雑草防除について（土壌処理）

近年、春先の天候不順により茎葉処理剤（ハーモニー75DF水和剤）の適期散布ができない圃場が見受けられ、雑草の多い圃場も目立ちますので、雑草が多い圃場は下記を参考に雑草防除を行ってください。

① **ボクサー**を播種直後～2葉期に10a当たり水量1000に対し薬量500ccを混和して散布する。

② **キックボクサー細粒剤F**を播種直後に3～4kg/10a散布する。

3. 排水対策

湿害防止や生育の向上を図るために、播種後、早急に明渠及び弾丸暗渠を実施し、田面排水に努めるよう心がけてください。

4. 播種時期と播種量について

播種量については厚播きをしますと、茎数の過剰確保により品質、収量の低下につながりますので下記の播種量を参考にして下さい。

元肥については高度化成444等で構いませんが、p hが低い場合はp h 6. 0～6. 5を目標に石灰資材を投入して下さい。

品 種 名	銀河のちから	
作 型	水稻後作	
播種時期	9月21～26日	9月末～10月上旬
播種量	15kg/10a	18kg/10a
基肥量(N)	5kg/10a	6kg/10a